



Ⅱ 飛鳥・藤原宮跡等の調査概要

表15 2013・2014年度 都城発掘調査部（飛鳥・藤原地区） 発掘調査・立会調査一覧

調査次数	調査地区	遺 跡	調査期間	面 積	調査地	担当者	調査要因	掲載頁
(2013年度)								
180次	5BHQ-B・Q	檜隈寺周辺	2014.1.9～2014.3.17	295㎡	明日香村檜前	森先一貴	公園整備	128
178-11次	5BMY-K・L	本薬師寺	2014.2.7～2014.3.10	92㎡	橿原市城殿町	黒坂貴裕 南部裕樹	住宅建設	112
(2014年度)								
182次	5AJF-M	藤原宮大極殿院	2014.4.1～2015.2.25	1,450㎡	橿原市高殿町	廣瀬 覚 森川 実	学術調査	86
183次	5AJF-D	藤原宮東方官衙北地区	2014.10.1～2014.12.25	973㎡	橿原市高殿町	森先一貴	学術調査	97
184次	5BHQ-B・Q	檜隈寺周辺	2015.2.2～2015.3.27	377㎡	明日香村檜前	前川 歩	公園整備	134
181-1次	5BMY-J・K	本薬師寺	2014.4.3～2014.4.16	70.7㎡	橿原市城殿町	大林 潤	建物建設	114
181-2次	5BHQ-A・B・C・E・F 5ALO-D	檜隈寺周辺	2014.4.7～2014.8.26	—	明日香村檜前	森先一貴 他2名	公園整備	84
181-3次	5AKG-J・K	甘樫丘東麓遺跡	2014.4.9～2014.6.23	135㎡	明日香村川原	諫早直人 他2名	公園整備	84
181-4次	5BHQ-A・F	檜隈寺瓦窯	2014.5.15～2014.6.17	269㎡	明日香村檜前	清野孝之 森先一貴	公園整備	135
181-5次	5AMJ-L	平吉遺跡北方	2014.6.16～2014.8.28	115㎡	明日香村豊浦	和田一之輔	公園整備	84
181-6次	5AJG-A	藤原宮朝堂院東地区	2014.7.17	7㎡	橿原市高殿町	和田一之輔	日除け設置	84
181-7次	5AJC-Q	藤原宮外周帯	2014.7.28～2014.7.30	6㎡	橿原市高殿町	桑田訓也 南部裕樹	浄化槽設置	84
181-8次	5BTU-R	豊浦寺	2014.8.22～2014.10.2	27㎡	明日香村豊浦	桑田訓也 南部裕樹	門改修 トイレ増設	124
181-9次	5BHQ-F・R 5ALK-R・S	檜隈寺周辺	2015.1.20、 2015.2.27～2015.3.12	69㎡	明日香村檜前	前川 歩 清野陽一 他2名	公園整備	84
181-10次	5BTK-R・S	大官大寺	2014.12.9～2014.12.11	42㎡	明日香村小山	桑田訓也 他2名	道路整備	84
181-11次	5AJB-U	藤原宮東面中門・ 東方官衙北地区	2014.12.22～2014.12.24	1.5㎡	橿原市高殿町	金 宇大	史跡整備	84
181-12次	5AJB-P・Q	藤原宮東方官衙北地区	2014.12.22～2014.12.24	2.2㎡	橿原市高殿町	大谷育恵	道路整備	84
181-13次	5BTN-R	田中廃寺	2015.2.9～2015.2.18	23.1㎡	橿原市田中町	清野陽一	建物建設	84
181-14次	5AJC-T	藤原宮東南官衙地区	2015.1.22	3.5㎡	橿原市高殿町	山本 崇	水道管理設	84
181-15次	5BMY-M	本薬師寺	2015.1.14	33.6㎡	橿原市城殿町	金 宇大	畦畔補強	84

表16 2014年度 都城発掘調査部（飛鳥・藤原地区） 小規模調査等の概要

調査次数	遺 跡	調 査 の 概 要
181-2次	檜隈寺周辺	国営飛鳥歴史公園キトラ古墳周辺地区の整備にともなう立会調査。一部地山面にまで到達したが、顕著な遺構は検出されなかった。
181-3次	甘樫丘東麓遺跡	国営飛鳥歴史公園甘樫丘地区の整備にともなう立会調査。調査地は第177次調査と重なる。最大で地表下0.6mまで掘削したが、埋戻しの範囲内で遺構面に達しなかった。
181-5次	平吉遺跡北方	国営飛鳥歴史公園甘樫丘地区の整備にともなう立会調査。地表下1.2mまで掘削し、近世以降と思われる飛鳥川の氾濫による礫層を確認した。
181-6次	藤原宮朝堂院東地区	多目的広場の整備にともなう立会調査。地表下0.3mまで掘削したが、盛土の範囲内でとどまり、遺構面には達しなかった。
181-7次	藤原宮外周帯	高殿町地内の個人住宅において浄化槽設置にともなう調査を実施した。調査地点は、東面大垣と外濠の間の部分に位置する。飛鳥時代後半（藤原宮期）の遺構面を検出したが、調査地内では顕著な遺構は認められなかった。
181-9次	檜隈寺周辺	国営飛鳥歴史公園キトラ古墳周辺地区の整備にともなう立会調査。調査地は伽藍南東に2ヵ所（污水管理設部分、建物建設部分）、北東に2ヵ所（建物建設部分、集水排水埋設部分）。污水管理設部分以外は盛土および旧表土の範囲内で遺構面に達しなかった。污水管理設部分については、下水本管接続部分で地表下約2.5mまで掘削したが、顕著な遺構は認められなかった。
181-10次	大官大寺	道路維持工事（擁壁設置）にともなう立会調査。調査地は、大官大寺第3次調査区（1976年度）の南に位置し、推定寺域の東外側にあたる。地表下約40cmで古代の遺物を多量に含む黒褐色土を確認した。
181-11次	藤原宮東面中門・ 東方官衙北地区	特別史跡藤原宮跡東面中門跡の整備工事にともなう立会調査。地表下0.3mまで掘削したが、整地盛土の範囲内で遺構面には到達せず、遺物も出土しなかった。
181-12次	藤原宮東方官衙北地区	道路舗装工事にともなう立会調査。約0.2m掘削したが盛土の範囲内であり、遺構面には達しなかった。
181-13次	田中廃寺	個人住宅建設にともなう発掘調査。地表下1mの黒褐色砂質土上面で、土坑2基と溝、北東方向への落ち込みを検出した。遺物は、田中廃寺にともなう瓦、土師器・須恵器の小片が、それぞれ整理用コンテナ1箱分出土した。
181-14次	藤原宮東南官衙地区	特別史跡藤原宮跡東南官衙地区における水道管理設工事にともなう立会調査。掘削は旧水道管掘方及び住居盛土にとどまり、遺構面に至らなかった。遺物も出土していない。
181-15次	本薬師寺	特別史跡本薬師寺跡の畦畔整備工事にともなう立会調査。金堂基壇の北東部を最大で地表下0.5mまで掘削したが、盛土の範囲内におさまり遺構面に達しなかった。

表17 2014年度 都城発掘調査部（飛鳥・藤原地区） 現場班編成 ※総担当者

春	夏	秋	冬
※廣瀬 覚（考古第一）	大谷 育恵（考古第一）	諫早 直人（考古第一）	和田一之輔（考古第一）
若杉 智宏（考古第二）	※森川 実（考古第二）	金 宇大（考古第二）	清野 陽一（考古第三）
清野 孝之（考古第三）	南部 裕樹（考古第三）	※森先 一貴（考古第三）	山本 崇（史料）
大林 潤（遺 構）	桑田 訓也（史料）	西山 和宏（遺 構）	※前川 歩（遺 構）
大谷 育恵（研 修）		飯田ゆりあ（研 修）	金 宇大（研 修）
総括：副部長 玉田 芳英	写真担当：企画調整部写真室	保存科学：降幡 順子（考古第一）	